



記事の見出しを考えてみよう！

記事の主題を理解しないと、見出しを考えることはできません。読解力の向上につながる新聞記事の使い方をご紹介します。

朝日けんさくくんでは、新聞紙面を切り抜いた形の「切り抜きイメージ」を表示、印刷することができます。

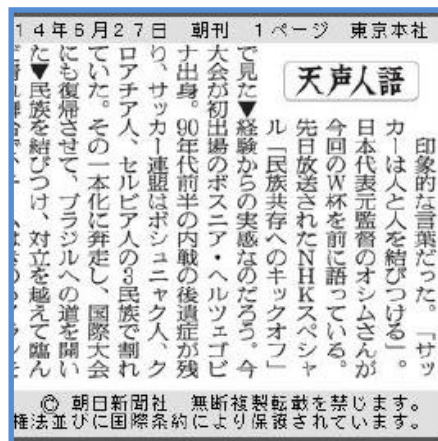
印刷した切り抜きイメージの見出し部分をテープなどで隠し、コピー・配布することで、記事の見出しを考える授業を行います。

なかでもオススメは「天声人語」です。

新聞紙面に載っている天声人語には、実は見出しがありません。ところが、朝日けんさくくんには天声人語の見出しが収録されています！

天声人語は「ナビ検索」の「意見・主張」からボタンを押すだけで表示することができます。

読解力の向上に、切り抜きイメージを使った「見出しを考える授業」をぜひお試しください。



(天声人語)サッカーは人と人を結ぶ

印象的な言葉だった。「サッカーは人と人を結びつける」さんが今回のW杯の前に語っている。先日放送されたNのキックオフで見た▼経験からの実感なのだろう。今大ルツェゴビナ出身。90年代前半の内戦の後遺症が残り、ビア人の3民族で割れていた。その一本化に奔走し、民族を結びつけ、対立を越えて臨んだ晴れ舞台で、チームだったものの、歴史的な初勝利である。90年のイタリア大将の喜びはいかにばかりか▼かつてオシムさんが率いた[回以上の成績を期待し、落胆した方も多いに違いない。んの言葉を思い出す。「期待があったから失望があった。援は温かい。コロンビア戦とその前後のツイッター上の発監督への感謝とねぎらいの言葉が多くつぶやかれていた。ろ▼脳空間では、次の監督の名前も取り沙汰され始